

■アラブ首長国連邦：初の原子力発電所、工事進捗率が57%に

2014年9月17日の報道によると、原子力公社（ENEC）は、アブダビで建設中の Barakah 原子力発電所1号機の建設工事の総合進捗率が57%以上で、建設中の2号機も含め、全体計画は計画どおりに進んでいると発表した。1号機は2017年に運転開始する予定になっている。最終的には4基が建設されることになっており、すべてが完成すると、UAEの全電力需要の約25%の供給が可能となりし、毎年1,200万tの温室効果ガスを削減することができるとされる。なお、1号機は、2020年までに運転する見込み。